



PGM 世界ジュニアゴルフ選手権 日本代表選抜大会

東北予選 松島チサンCC松島C (宮城県)

予選大会結果のお知らせ

<PGM 世界ジュニアゴルフ選手権 日本代表選抜大会 東北予選>

◇2015年4月3日(金) 天候:曇り

◇宮城・松島チサンCC松島C (15-17歳男子6735ヤード、パー72ほかカテゴリー別)

◇出場77人

<東北予選 概況>

難しいピンの位置にスコアが伸び悩む中、15-17歳の部男子は横田竜成(宮城・東北高3年)が2オーバー74で1位となり、決勝大会(5月5~7日、岐阜・花の木GC)に進出した。同女子は75で回った木村怜衣(宮城・東北高1年)が1位と、東北高勢が男女を制した。13-14歳の部男子は、古川龍之介(福島・会津若松第一中3年)が81で並んだ猪俣柊平(宮城・名取第一中2年)をカウントバックで下してトップ通過。同女子は80で回った横山もも(宮城・稲井中3年)が1位で決勝大会に進んだ。

<東北予選 予選結果>

決勝大会進出者は以下の通り。*敬称略

▽15-17歳男子

【1位】横田竜成(宮城・東北高3年) = 74

【2位】今野 匠(茨城・ルネサンス高2年) = 76

【3位】菊地紀嘉(宮城・仙台育英高2年) = 84

▽同女子

【1位】木村怜衣(宮城・東北高1年) = 75

【2位】藤田桃香(宮城・東北高3年) = 79

▽13-14歳男子

【1位】古川龍之介(福島・会津若松第一中3年) = 81

【2位】猪股柊平(宮城・名取第一中2年) = 81

【3位】佐々木尚紀(福島・福島第三中3年) = 82

▽同女子

【1位】横山もも(宮城・稲井中3年) = 80

【2位】工藤未望(青森・白山台中2年) = 83

【3位】高久みなみ(福島・西郷第一中3年) = 83

▽11-12歳男子

【1位】田中 樹(岩手・岩手大教育学部附中1年) = 84

【2位】黒澤大輝(宮城・高森中1年) = 89

▽同女子

【1位】内海理子（宮城・蛇田中1年）＝78

【2位】内海あにか（宮城・東北インターナショナルスクール5年）＝82

▽9－10歳男子

【1位】工藤颯太（山形・神町小4年）＝94

▽同女子

【1位】芳賀幸瞳（山形・西根小5年）＝82

（注）同スコアの順位は18番からのカウントバックによる。

＜東北予選 ハイライト1＞

◇15－17歳の部男子 ◇宮城・松島チサンCC松島C（6735ヤード、パー72）

横田竜成（宮城・東北高3年）は、2オーバー74での優勝にも悔しがった。「調子が良かったのでアンダーパーを出せればと思っていた。ショットがあまり良くなくて、スコアは全然ダメ」という。5番で左にOBを打ってダブルボギーにしたのが響いた。それでも「アプローチとパターでなんとかパーを拾えたところもあったので良かった」と、納得できる部分もあった。この予選には3回目の挑戦で決勝大会（5月5～7日、岐阜・花の木GC）には初めて進む。「将来のために、ジュニアのうちに世界の舞台で戦ってみたい」という目標がある。「冬のあいだにスイングを改造してきた。まだ身につけていないので確実なものにして臨みたい」と、決勝大会までにスイングを仕上げるつもりだ。

＜東北予選 ハイライト2＞

◇15－17歳の部女子 ◇宮城・松島チサンCC松島C（6178ヤード、パー72）

木村怜衣（宮城・東北高1年）が3オーバー75で1位通過にもしきりと反省した。「前半は耐えて耐えて39で回って、10、13番でバーディーが来た。そこからショットが曲がってしまった。メンタルが弱いと思います。（いい流れになって）プレッシャーになったのか、守りに入ってしまった」と、終盤の15、17番でボギーにした場面を振り返った。ドライバーで飛ばし（平均250ヤード）、曲がった時はアプローチでしのぐのが自分のゴルフだという。「きょうはグリーンとグリーン周りが難しかった」と、持ち味を出しきれなかった。「勝負どころでボギーを打ってしまう。メンタルをもっと鍛えないとダメですね」と、課題を挙げていた。

＜東北予選 ハイライト3＞

◇13－14歳の部男子 ◇宮城・松島チサンCC松島C（6735ヤード、パー72）

古川龍之介（福島・会津若松第一中3年）がパーとボギーが9つずつの9オーバー81で、1位になった。「もっといいスコアの人がいると思った」と諦めていたが、同じ81の猪俣柊平（宮城・名取第一中2年）とカウントバックになり、パーに収めた16番でボギーだった猪俣を下してメダリストになった。「練習ラウンドで84だったし、得意じゃないと思った。ロングパットは距離感が合わず、ショートパットはラインが読みきれなかった」と、グリーンに苦労した様子。身長は160センチ弱だが、体重は40キロしかなく「体重を増やそうといつも腹いっぱい食べても身につかない。まだ成長期も来ていない感じで、クラスが一番小さい」というのが悩み。「飛ばないんで（平均220ヤード）アプローチとパターで我慢していくゴルフをしたい」と、決勝大会（5月5～7日、岐阜・花の木GC）を見据えた。



写真： 左／横田竜成（15－17歳の部男子）、中央／木村怜衣（15－17歳の部女子）、
右／古川龍之介（13－14歳の部男子） 写真クレジット：© I J G A 2 0 1 5